

“キネマ旬報ベスト・テン セレクション 2020”

▶ 3/6(土)～3/12(金)

日本映画
第1位

スパイの妻<劇場版>

日本映画脚本賞受賞 濱口竜介 野原位 黒沢清



1940年、神戸で貿易会社を営む優作は、赴いた満州で、恐ろしい国家機密を偶然知り、正義のため、事の顛末を世に知らしめようとする。満州から連れ帰った謎の女、油紙に包まれたノート、金庫に隠されたフィルム…聡子の知らぬところで別の顔を持ち始めた夫、優作。それでも、優作への愛が聡子を突き動かしていく。昭和初期の日本を舞台に、愛と正義を賭けた、超一級のミステリーエンタテインメントが誕生した。

【監督】黒沢清 【脚本】濱口竜介 野原位 黒沢清 【出演】蒼井優 高橋一生 東出昌大ほか 2020/日本/115分

【配給】ビターズ・エンド

©2020 NHK, NEP, Incline, C&I

▶ 3/13(土)～3/19(金)

日本映画
第3位

朝が来る

助演女優賞受賞 蒔田彩珠



一度は子どもを持つことを諦めた栗原清和と佐都子の夫婦は「特別養子縁組」というシステムを知り、男の子を迎え入れる。それから6年、夫婦は朝斗と名付けた息子の成長を見守る幸せな日々を送っていた。ところが突然、朝斗の産みの母親「片倉ひかり」を名乗る女性から、「子どもを返してほしい」という電話がかかってくる。いったい、彼女は何者なのか、何が目的なのか――？

【原作】辻村深月『朝が来る』(文春文庫)

【監督・脚本】河瀬直美 【共同脚本】高橋泉

【出演】永作博美 井浦新 蒔田彩珠 浅田美代子ほか 【製作】キノフィルムズ・組画

【配給】キノフィルムズ/木下グループ

©2020『朝が来る』Film Partners

▶ 3/20(土)～3/26(金)

日本映画
第8位

喜劇 愛妻物語

主演女優賞受賞 水川あさみ



いつまで経っても売れる見込みがない、年収50万円の脚本家の豪太と、そんな情けない夫に絶望している酒好きの妻チカ。結婚10年目にして倦怠期の真っ只中にあるセックスレス夫婦の痛快な愛憎劇。

【脚本・監督】足立 紳 【原作】足立 紳「喜劇 愛妻物語」(幻冬舎文庫)

【出演】濱田岳 水川あさみ 新津ちせ 夏帆 ぶせり 光石 研

【配給】キュー・テック/バンダイナムコアーツ

2019/日本/117分 <PG12>

©2020『喜劇 愛妻物語』製作委員会

▶ 3/20(土)～3/26(金) 燃ゆる女の肖像

外国映画
第3位

世界各国の映画賞を44受賞、124ノミネート!

あまりに圧倒的な愛に心震える、映画史に残る愛の物語



18世紀、フランス、ブルターニュの孤島望まぬ結婚を控える貴族の娘と、彼女の肖像を描く女性画家結ばれるはずのない運命の下、一瞬の恋が永遠に燃え上がる。

画家のマリアヌはブルターニュの貴婦人から、娘のエロイズの見合いのための肖像画

を頼まれる。だが、エロイズ自身は結婚を拒んでいた。身分を隠して近づき、密かに肖像画を完成させたマリアヌは、真実を知ったエロイズから絵の出来栄を否定される。描き直すと決めたマリアヌに、意外にもモデルになると申し出るエロイズ。キャンバスをはさんで見つめ合い、美しい島を共に散策し、音楽や文学について語り合ううちに、恋におちる二人。約束の5日後、肖像画はあと一筆で完成となるが、それは別れを意味していた――。

【監督・脚本】セリーヌ・シアマ「水の中のつぼみ」

【出演】アデル・エネル「午後8時の訪問者」ノエミ・メルラン「不実な女と官能詩人」【配給】ギャガ

【原題】Portrait de la jeune fille en feu【英題】PORTRAIT OF A LADY ON FIRE/2019/フランス/カラー/ビスタ/5.1ch/デジタル/122分【字幕翻訳】横井和子 <PG12>

©Lilies Films.

▶ 3/27(土)～4/2(金) 異端の鳥

外国映画
第5位

第76回ヴェネツィア国際映画祭 ユニセフ賞

第76回アカデミー賞国際長編映画賞チェコ代表



第二次大戦中、ナチスのホロコーストから逃れるために、たった一人で田舎に疎開した少年が差別と迫害に抗い、想像を絶する大自然と格闘しながら強く生き抜く姿と、異物である少年を徹底的に攻撃する“普通の人々”を赤裸々に描いた本作は、ヴェネツィア国際映画祭のコンペティション部門で上映されると、少年の置かれた過酷な状況が賛否を呼び、途中退場者が続出。しかし、同時に10分間のスタンディングオベーションを受け、ユニセフ賞を受賞し、同映画祭屈指の話題作となった。

本作はその後多くの批評家から絶賛を浴び、アカデミー賞®国際長編映画賞のチェコ代表にも選ばれ、昨年開催された第32回東京国際映画祭においても「ワールド・フォーカス」部門で上映され、高い評価を得た。

【監督・脚本】ヴァーツラフ・マルホウル『戦場の黙示録』

【原作】イェジー・コシンスキ「ペインティッド・バード」(松籟社・刊)

【出演】ペトル・コトラール ステラン・スカルスガルド ハーヴェイ・カイトル ジュリアン・サンズ パリー・ベッパー ウド・キアー 2019年/チェコ・スロヴァキア・ウクライナ合作/スラヴィック・エスペラント語、ドイツ語ほか/169分/シネスコ/DCP/モノクロ/5.1ch【原題】The Painted Bird【字幕翻訳】岩辺いずみ【配給】トランスフォーマー【後援】チェコ共和国大使館 日本・チェコ交流100周年記念作品 <R15+>

©2019 ALL RIGHTS RESERVED SILVER SCREEN ČESKÁ TELEVIZE EDUARD & MILADA KUCERA DIRECTORY FILMS ROZHILAS A TELEVÍZIA SLOVENSKA CERTICON GROUP INNOGY PUBRES RICHARD KAUCKÝ